

EDID/DDC エミュレータプログラマー& EDID/DDC アダプタ

ユーザーマニュアル



No. 32100 VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマー

No. 32101 VGA ディスプレイ用 EDID/DDC アダプタ

No. 32102 DVI ディスプレイ用 EDID/DDC アダプタ



www.lindy.com



Tested to Comply with FCC Standards
For Home and Office Use!

はじめに

LINDY EDID/DDC エミュレータ系列から本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品は EDID/DDC 関連で AV/KVM エクステンダー、スイッチを使用する際発生する問題を克服するためのものです。

EDID/DDC アダプタは一般的に使用される解像度とリフレッシュレートのプリセット EDID/DDC データを含みます。これらのアダプタは単独での使用、または VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマーからのクローン化データを使いプログラムし直すことも可能です。

VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマーは VGA、または DVI (VGA→DVI アダプタ経由) ディスプレイに直接接続し、内蔵の EDID/DDC データのクローンを作成することが可能です。クローン化されたデータは、VGA か DVI EDID エミュレータアダプタに書き込むことができます。

製品特長

EDID/DDC アダプタ (32101 - VGA / 32102 - DVI)

- 一般的に使用される解像度及びリフレッシュレート用のプリセット EDID/DDC データが含まれています。(詳細は以下のページをご参照ください)
- 統合フラッシュメモリがクローン化された EDID/DDC データの書き込み、保存を可能にします。
- VGA/DVI インターフェース経由で電源が供給されます。

VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマー (32100)

- VGA と DVI ディスプレイからの EDID/DDC データをクローンできます。(付属のアダプタをご使用ください)
- EDID/DDC データを LINDY EDID/DDC アダプタに書き込みます。
- USB 接続経由で電源が供給されます。

製品内容

32101/32102

- EDID/DDC アダプタ
- 本マニュアル

32100

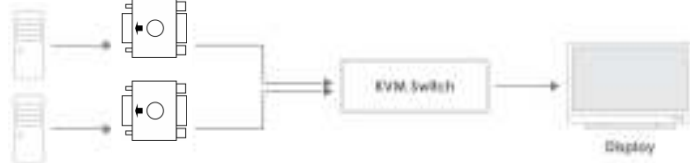
- EDID/DDCエミュレータプログラマー
- VGA / DVI アダプタ
- USB DC ケーブル, 1m
- 本マニュアル

インストールと使い方

エクステンダーとの使用例:



スイッチとの使用例:



VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマー

単独で VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマーを使用する場合、エミュレータアダプタのインターフェース（オス）とグラフィックカードを接続し、上記の図の通りインストールすることが可能です。コンピュータグラフィックス/解像度でプリセット値を設定することが可能です。（下記表をご参照ください）

720x400p @ 70Hz VGA & DVI	1152x720p @ 60Hz DVI
640x480p @ 60Hz VGA & DVI	1152x864p @ 75Hz VGA
640x480p @ 67Hz VGA	1152x870p @ 75Hz VGA & DVI
640x480p @ 72Hz VGA	1280x720p @ 60Hz VGA
640x480p @ 75Hz VGA & DVI	1280x800p @ 60Hz DVI
800x600p @ 56Hz VGA	1280x960p @ 60Hz VGA & DVI
800x600p @ 60Hz VGA & DVI	1280x1024p @ 60Hz VGA & DVI
800x600p @ 72Hz VGA	1280x1024p @ 75Hz VGA & DVI
800x600p @ 75Hz VGA & DVI	1280x1024p @ 85Hz DVI
800x600p @ 85Hz DVI	1440x900p @ 60Hz VGA & DVI
832x624p @ 75Hz VGA & DVI	1440x900p @ 75Hz DVI

1024x768p @ 60Hz VGA & DVI	1600x1200p @ 60Hz VGA
1024x768p @ 70Hz VGA	1680x1050p @ 60Hz VGA & DVI
1024x768p @ 75Hz VGA & DVI	1920x1080p @ 60Hz VGA
1024x768p @ 85Hz DVI	

VGA/DVI 用 EDID/DDC エミュレータプログラマー&EDID/DDC アダプタ

注意: アダプタにクローン化された EDID/DDC データを書き込むと、プリセット EDID/DDC データが上書きされますが、リカバーできないのでご注意ください。

モニタの EDID/DDC データのクローンを作成するには、標準オス→オスケーブルを使い、ディスプレイの VGA か DVI（VGA/DVI アダプタを使い）ポートにエミュレータプログラマーを接続してください。モニタの電源を入れ、対応するインプットを選択し USB DC ケーブルを接続してください。エミュレータプログラマー上部の LED が青く点灯後一回点滅します。LED が点滅すると、EDID/DDC データがクローンされたということです。エミュレータプログラマーをモニタから取り外せます。

USB DC ケーブルを抜いて、EDID/DDC エミュレータプログラマーの VGA または DVI ポートに接続してください（VGA/DVI アダプタ使用）。次に USB DC ケーブルを再接続すると、EDID/DDC エミュレータプログラマー上部の LED が赤く点灯後一回点滅します。LED が点滅すると、EDID/DDC データはエミュレータアダプタに書き込まれています。

EDID/DDC アダプタのインターフェース（オス）を、お使いのグラフィックカードに接続ください。クローン化された値（モニタ名を含む）が、PC のオペレーティングシステムを介し利用できるようになります。

トラブルシューティング

Windows から『汎用非 PnP モニタ』が接続されていると表示されます。EDID/DDC タアダプタをケーブルで接続する場合、直接グラフィックカードまたは、コネクタ（オス）がグラフィックカード側で接続されていることをご確認ください。

ディスプレイのクローンを作成した後、オペレーティングシステムにプリセット値がまだ表示/存在している

1. クローン作成プロセスを繰り返し、ディスプレイの電源が入っており、クローニングしている VGA/DVI インプットにセットされていることをご確認ください。
2. EDID エミュレータプログラマーの LED がクローニングの際は青色に点滅し、アダプタへの書き込みの際は赤色に点滅していることをご確認ください。
3. パソコンを再起動し、アダプタを再接続してください。

リサイクル情報



WEEE (Waste of Electrical and Electronic Equipment),
Recycling of Electronic Products

EU 圏のお客様へ:

WEEE(Waste electrical and electronic equipment)指令によって、本製品を家庭ごみや業務用ごみとして廃棄することはできません。電気・電子機器は各国で設立された機関のルールに従って適切に回収、リサイクルされなければなりません。本製品のリサイクル情報については、お住まいの地域の家庭ごみ廃棄サービス機関またはお買い上げ店へご確認ください

LINDY No. 32100, 32101 & 32102



www.lindy.com

1st Edition July 2012